

2019年11月29日
日本船主協会 総務部

「海賊対処活動に対する感謝の集い」の開催について

当協会は、2019年11月27日、海運ビルにて「海賊対処活動に対する感謝の集い」を開催いたしました。当日は、防衛省、国土交通省、海上保安庁その他関係省庁および国会議員など、ソマリア沖・アデン湾での海賊対処活動にご尽力いただいている関係の皆さま総勢約315名にお集まりいただきました。

冒頭の内藤忠頭当協会会長の挨拶では、海賊対処活動に対する謝意を示すとともに、海賊被害の報告は減少しているものの根本的な問題解決には至っておらず海賊の脅威は依然として存在する現状を踏まえ、国際社会の連携の下、海賊対処活動の継続を期待する旨が伝えられました。

一方、来賓の河野太郎防衛大臣からは、11月初めの閣議で海賊対処活動が延長されることが決まったことが報告されるとともに、今後も日本の船舶をしっかりと守り、自由で開かれたインド太平洋維持のため、引き続き海賊対処活動に取り組む旨のお言葉がありました。

この他、関係省庁等を代表して、青木一彦国土交通副大臣、宮崎政久法務大臣政務官、中山展宏外務大臣政務官、山崎幸二統合幕僚長、岩並秀一海上保安庁長官、ジブチ共和国アホメド・アライタ・アリ駐日特命全権大使からご挨拶いただいた後、池田潤一郎当協会副会長が乾杯の発声を行いました。

また、2018年度ミス日本「海の日」山田麗美さんが司会として参加し、実際に現地で海賊対処活動に従事された自衛官へのインタビューを行うなど会場に彩りを添えていただき、本年の感謝の集いは盛会のうちに終了しました。



会場の様子



内藤忠顕当協会会長



河野太郎防衛大臣



青木一彦国土交通副大臣



宮崎政久法務大臣政務官



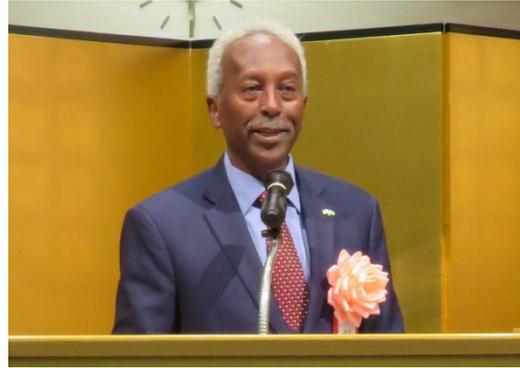
中山展宏外務大臣政務官



山崎幸二統合幕僚長



岩並秀一海上保安庁長官



アホメド・アライタ・アリ駐日特命全権大使



池田潤一郎当協会副会長



ミス日本「海の日」によるインタビュー

以上